

ベリーズ講演会

10月26日に「ベリーズマ
スクプロジェクト講演会」
を実施しました。横芝光町
は東京オリンピック・パラ
リンピック大会において、
中央アメリカ北東部に位置
する「ベリーズ」のホスト
タウンになっていきます。マ
スクをする習慣のないベリ
ーズの選手や大会関係者に
町がマスクを送るプロジェ
クトを立ち上げたことが契
機となって実現しました。
本校の生徒会が中心にな
ってマスクの提供を呼びか
けてきた甲斐あって、手作
り2百枚、不織布4千枚を
提供できました。

氏にご講演をいただきました。青年海外協力隊員としてベリーズに派遣された貴重な体験や帰国後の活動で会得したことを中心に発展途上国ベリーズの現状を興味深く紹介されました。
コロナ禍で進路や将来に不安を抱いている生徒に向けて「行動すると何か動き出す」「いろいろな経験をして次の一歩につなげていく」「沢山の大人から多種多様な生き方を聴いてみよう」「言葉にすると納得して進むことができ、何より自分に言い訳しなくなる」と強いエールを送っていただきました。

○十一月の言葉
耳に痛い言葉も冷静になれば、背中をそっと押してくれるありがたい言葉だと気づくものである。
○語彙力チェック
①「末広がり」はどんな意味でよく使われる語か。
A しいだいに散漫になる。
B しいだいに栄えていく。
C しいだいに衰えていく。
②「数寄」の用法で他と異なるものを一つ選べ。
A 数寄な運命。 B 数寄屋づくり
C 数寄を凝らした茶室
③「好きこそ」の「〜」に入るものは次のどれか。
A 茨の花が咲く B 道の近道
C 回れ D 物の上手なれ
④「筋が通る」の用法で不適切なものは次のどれか。
A 彼の発言は十分筋が通っている
B 筋の通らない物は受け取らない
C あそこへの道は筋が通っている
(解答) ①B ②A ③D ④C